



県費事務改善検討委員会が始まりました

Q&Aを募集中です！

6月25日（火）に鹿児島県教職員互助組合会館にて県費事務改善検討委員会事業説明会が開催されました。

今年度は、電算マニュアル・手引書とも、これまでの質疑応答箇所を、各地区からの情報を元に本県の実態に即してより充実したものに再編集していきます。

会議の中ではそれぞれの担当に分かれて今後のスケジュールと具体的な作業について話し合いました。

現在各地区からの質疑応答事例と、マニュアルの修正・質疑を各地区の検討委員が収集しています。研修会や支援室等で出された質疑応答で全県的に参考となる事例等がありましたら、下記の検討委員へお知らせください。

またホームページで公開している「出産・育児」ハンドブックをはじめとする福利厚生についても、規則改正等に伴う修正作業を進めていきます。

私たち学校事務職員のためになる情報を提供できるよう事業を進めて参りますので皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

認定・電算 マニュアル	岩元 剛（扶養）	伊敷台中	常任委員
	横濱 伸二（住居）	米ノ津小	
	長瀬 爽（通勤）	吾平中	
	岡元 昌二（単身）	池田小	
	飯牟禮 実史（児童）	川辺小	
実務手引書	二渡 諒	国分南中	検討委員
	松永 浩一	中郡小	
	田中 伸芳	照島小	
	木原 良子	徳光小	
	南谷 史果	城上小	
	立山 和佐	佐多小	
	岸元 裕成	山田中	
	宿利原 大介	荃南小	
	森田 洋人	戸口小	
ハンドブック 他 福利厚生	加治屋 美保	明和小	常設委員

学校事務現状報告会を開催します！

多数の参加お待ちしております！

例年8月に開催されます学校事務現状報告会では、各地区から今学校が抱えている諸課題に対して様々な角度からとり組んだ実践報告を行っています。

今年度も8月9日（金）午後から、鹿児島県教職員互助組合会館にて開催します。

各地区におきましてはすでに公文等での案内があったかと思えます。

県内各地区の情報を聞く良い機会です。是非参加して何か一つでもヒントを持ち帰って頂けたらと思います。ご参加お待ちしております。

【報告内容】

- 「入来地区3小学校の再編と支援室の連携について」
北薩地区学校事務職員研究協議会
- 「熊毛地区 学校事務支援室の現状と実践報告」
熊毛地区学校事務職員連絡協議会

詳しくはこちらのホームページからどうぞ。
http://www.kyojo.jp/kenjikyuu/top_screen.html

活動経過及び予定

- 5月17日 理事会
第1回評議員会
- 6月15日 ホームページ更新
- 6月25日 理事会・第1回常任委員会
県費事務改善検討委員会事業説明会
- 7月18日 理事会
- 7月29日 第1回県費事務改善検討委員会
- 8月6日 第2回県費事務改善検討委員会
- 8月9日 第2回評議員会・第18回総代会
学校事務現状報告会
- 8月26日 第3回県費事務改善検討委員会

鹿児島市の学校事務研究組織と学校紹介

鹿児島市学校事務研究会広報担当
鹿児島市立谷山中学校 村上純平

① 鹿児島市の研究組織について

鹿児島市には任意の研究組織が二つあります。「鹿児島市学校事務研究会」（以下研究会）と「鹿児島市小・中学校事務職員会」です。そしてこの二つの組織が「鹿児島市事務職員協議会」を運営しています。私自身、再配校として鹿児島市に赴任し、最初はすごく戸惑いましたが、研究会に加入し多くの研修会に参加し大変勉強になっています。また、協議会としても年2回程度研修会があり、各会の研修発表があり、様々な視点で研修できます。このように各会の連携を深め、同じ学校事務職員としていつか一つの研究組織として活動できればと思います。

② 活動紹介

鹿児島市学校事務研究会の研修会の回数は、全体会が7回、グループ別研修会が3回、管外研修が1回あります。研修内容として、時期に応じた協議や個々の事例報告にたいして情報共有し、研修を深めます。また鹿児島市特有の事務処理についてすごくわかりやすく研修もあり、個人的にすごく助かりました。そして管外研修として、昨年度は熊本市と和水町を視察しました。他県の現状を知る有意義な管外研修となりました。

③ 学校紹介を少し

谷山中学校は、生徒数909名、職員数67名(県費57名)の学校です。大規模校だけあり、体育祭・文化祭等様々な校内行事にすごく活気があります。また、男女ハンドボール部や弓道部といった様々な部活動があるため、多くの生徒が活動しています。

そして、事務は複数配置であり、県費・市費と連携を頻繁にとり日々の業務に取り組んでいます。最初は慣れませんでしたでしたが、今では仕事の相談ができる相手がいることは本当にありがたいことだと感じています。様々な事例に追われ、私自身、谷山中のために何ができるか分かりませんが、精一杯日々の業務に取り組みたいと思います。

〈管外研修様子〉



〈谷山中正門〉



鹿児島県教職員福祉事業連絡会からのお知らせ

一般財団法人
鹿児島県教職員互助組合



住 所：鹿児島市照国町11-35
電 話：099-225-4555
F A X：099-222-7750

互助組合給付用個人口座の
登録についてのお願い

昨年来ご協力をお願いしております、「互助組合給付用指定口座」のゆうちょ銀行以外への登録変更について、事務職員の先生方のご協力もあり、2018年度末までに1,696件の変更を受け付けました。

しかし、互助組合で目標とする「ゆうちょ指定率30～40%」（実数で5,000件以上）にはまだまだ遠く及ばない現状です。

年度初めの繁忙期でもあったためでしょうか、4・5月の変更申請が大きく減っています。

この件については、広報やお願いの方法を再検討し、努力を続けたいと考えています。事務職員の先生方にも手続等の際お手数をおかけしますが、引き続きご協力いただきますよう、お願いいたします。

あんしん むすぶ
教職員共済 ★厚生労働省の認可を受けています。
★教職員の方ならどなたでもご加入いただけます。

— 教職員のために作られた特別な制度 —

自動車共済

1. 「公務中の事故」は **等級ダウンしません!**

※全コース・全等級に適用

2. 「通勤中の事故」は **等級ダウンしません!**

※補償充実コース・6等級以上で1共済期間中1回にかぎり

3. 教職員の立場を守ることを念頭に事故対応

刑事訴訟弁護費用自動付帯

4. 事故有等級制度は不採用

5. 365日24時間 安心のロードサービス

6. 充実の各種割引制度

※はじめて割引・セカンドカー割引・新車割引・エコカー割

ただいま、お見積りキャンペーン実施中!



— 教職員のためにつくられた —

自動車共済

あむりんグッズ
プレゼント

※この広告は教職員共済の自動車共済の概要を説明したものです。ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書(契約概要・注意喚起情報)をご覧ください。制度内容をご確認ください。 承 19-87-02(1906)

お気軽に
お問い合わせ
ください

教職員共済生活協同組合 鹿児島県事業所

TEL 099-225-2587 【平日9:00～17:30】

〒892-0816 鹿児島市山下町4-18 教育会館内

編集後記

「8・6水害級の災害のおそれがあります」 県内各地の豪雨で被災された方へお見舞い申し上げます。冒頭のようなニュースが流れたときに93年当時を思い出し不安になった方もいらっしゃるでしょう。私事ですが8・6水害当日が、採用試験の日でした。面接が終わり乱れたダイヤのJRでなんとか家に帰り着いてテレビをつけると、その1本後の電車が土砂で流されたというニュースが流れてぞっとしたことを思い出します。

災害が起こったときは、福利厚生団体による給付金等の申請をすることがあります。災害はめったにないので、いざ起こったときに申請書の記入のしかたがわからなくて困った経験をした方もいらっしゃるでしょう。そんなとき、県事協の作成した福利厚生記入例をみて、間違いのない申請ができたという声をいただいたことがあります。そのような声を寄せていただくことで会員相互の情報の共有・享受という県事協の目的に少しでも寄与できているのかなと思うことでした。「会員みんなで寄ってたかってつくりあげる県事協」です。

今回より広報担当が変わりましたが、これからも変わらずいろんな声を寄せていただければと思います。

広報担当理事 鞆